

令和 7 年 10 月 25 日

作成：門間由美子

令和 7 年度 10 月優つくりグループホーム石神井台沼辺 運営推進会議 議事録

【開催日時】

令和 7 年 10 月 25 日(土曜日)10 時 15 分～10 時 30 分

【開催場所】

対面・Zoom のハイブリッド開催

【参加メンバー】

門間統括課長、光永様（練馬区介護保険課）小林様(第二光陽苑地域包括支援センター)、
M 様（利用者様ご家族）、K 様（利用者様ご家族）、K 様（ST ご利用者）

【開催内容】

① 最近のご利用者様のご様子について報告

※写真を添えて説明

9 月 10 月の活動の様子を載せています。9 月末に行ったカフェや納涼祭の様子、ボランティアによる紙芝居の様子やその時の飾り作りの様子です。作業療法士によるリハビリやレクなどの様子などの様子の報告

② 利用者状況

《退居》 0 名

《入居》 1 名 小規模より入居

《入院》 0 名

《退院》 0 名

10 月 22 日時点 入居者数 18 名（男性 4 名：女性 14 名）

※待機者 4 名（小規模多機能利用者 3 名） 見学数は増加しています。

《要介護度の内訳》

※10 月 22 日現在

要介護 1 →2 名

要介護 2 →8 名

要介護 3 →3 名

要介護 4 →3 名

要介護 5 →1 名

平均要介護度 2.59

平均要介護度は 2.54 で、前回の平均 2.72 よりも下がっています。

③ 職員の入退職

入職 0 名

退職 0 名

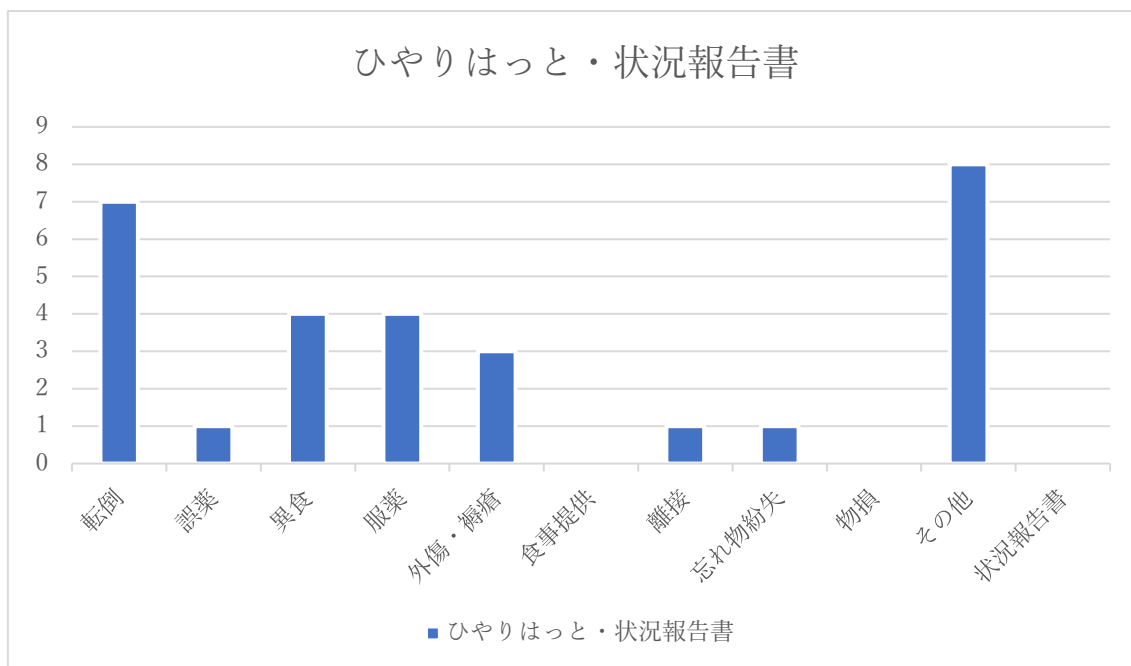
異動 0 名

10 月入職退職なし。

安定した人員配置となっております。

④ ひやりはっと状況報告の件数とポイント紹介

転倒	誤嚥	異食	服薬	外傷 褥瘡	食事 提供	離接	忘物 紛失	物損	その他	状況 報告	合計
7	1	4	4	3	0	1	1	8	8	0	29



《ポイント》

介護現場におけるヒヤリハットとは、事故には至らなかったものの、利用者の安全に関わる「ヒヤッとした」「ハッとした」出来事のことであり、例えば転倒しそうになったが職員が支えて防げた場合などが該当し、このような事例を報告・共有することで事故の未然防止や安全意識の向上につなげることを目的としています。ヒヤリハット報告・共有することで、同じような場面で事故を防ぐ、業務の改善や環境整備につなげる、職員全体で「安全意識」を高めるといった事故防止に努めています。

玄関入り口オートロックになっておりますが、定期的にロック解除番号は変更しています。

状況報告書 R7 年 9 月 01 日～10 月 23 日 0 件

状況報告書なし。

⑤ 優ったりカフェの開催について

原則偶数月の第 4 週の日曜日開催。次回開催は、11 月 23 日（日）
ご都合が宜しければ是非参加をお願い致します。

⑥ 第三者評価について

今年度、当施設では第三者評価を受けることとなりました。

この評価は、外部の専門機関による客観的な視点から、サービスの質や運営体制を確認・改善するために行われるものであり、より良い支援を提供するために非常に重要な取り組みです。つきましては、ご家族アンケートがご自宅に届いているかと思います。お手数をおかけしますが、内容をご確認のうえご回答いただき、同封の返信用封筒にてご返送いただけますようお願いいたします。

皆さまからの率直なご意見が、今後のサービス向上に大きく役立ちます。
ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

⑦ 質疑応答

ひやりはっとの外傷褥瘡、異食に関して内容の確認があった。

外傷褥瘡・異食のひやりはっとの事故を未然に防ぐための共有する取り組みです。

「クッションが少し当たっていて皮膚が少し赤くなってしまった」「手すりなどにぶつかり怪我はなかったが皮膚が少し赤くなった」など「もう少しで怪我をするところだった」「テーブルの上のティッシュを口に入れそうになった」「隣の席の食事を召し上がりそうになった」という気づきを報告・共有する取り組みで振り返りや是正にも努めています。

⑧ 次回開催は令和 7 年度 12 月下旬を予定

以上